

東京・春・音楽祭 2019
SPRING FESTIVAL IN TOKYO 2019

東京
春祭

TOKYO OPERA NOMORI

2005-2019 15th

オープニング・コンサート〜N響メンバーによる室内楽

15周年のオープニングは、第1コンサートマスターの篠崎史紀はじめ、N響精鋭メンバーが奏でるウィーンの調べから。シェーンベルクやウェーベルンらが編曲を手掛けたシュトラウスのワルツを。

ORCHESTRA OPENING CONCERT THE STORY OF VIENNESE WALTZ (THE 150TH ANNIVERSARY OF JAPAN-AUSTRIA DIPLOMATIC RELATIONS) WITH MEMBERS OF THE NHK SYMPHONY CHAMBER MUSIC



ウィーンのワルツ物語

(日本・オーストリア国交樹立150周年記念)

クライスラー:

- 美しきロスマリン op.55-4
- 愛の悲しみ
- 愛の喜び
- ウィーン奇想曲 op.2

ドヴォルザーク:バガテル op.47

- J.シュトラウス2世(ベルク編):ワルツ《酒、女、歌》
- J.シュトラウス2世(ウェーベルン編):ワルツ《わたしの恋人》
- J.シュトラウス2世(シェーンベルク編):ワルツ《南国のぼら》

ヴァイオリン:篠崎史紀、白井 篤

ヴィオラ:中村翔太郎

チェロ:桑田 歩

コントラバス:本間達朗

ハーモニウム:山口綾規

ピアノ:入江一雄

Photos: 篠崎史紀、山口綾規©K.Miura / 入江一雄©Tsuneo Takai

3/15

19:00 [金]

東京文化会館 小ホール

March 15 [Fri.] at 19:00 Tokyo Bunka Kaikan Recital Hall

好評発売中 S¥5,200 A¥4,100 U-25¥1,500(税込) ※U-25は2月8日[金]12:00より発売[公式サイトのみで取扱い]

主催:東京・春・音楽祭実行委員会 後援:オーストリア大使館/オーストリア文化フォーラム 助成:公益社団法人企業メセナ協議会 2021 芸術・文化による社会創造ファンド



JAPAN-AUSTRIA 1869-2019

オープニング・コンサート～N響メンバーによる室内楽 ウィーンのワルツ物語 (日本・オーストリア国交樹立150周年記念)

Opening Concert - Chamber Music with Members of the NHK Symphony Orchestra
The Story of Viennese Waltz (The 150th Anniversary of Japan-Austria Diplomatic Relations)



篠崎史紀 (ヴァイオリン)
Fuminori Shinozaki (Violin)

1981年ウィーン市立音楽院に留学。国内外のコンクールで多数受賞。群馬交響楽団、読売日本交響楽団のコンサートマスターを経て、97年NHK交響楽団コンサートマスターに就任し、現在は第1コンサートマスター。ソリスト、室内楽奏者、指導者としても活躍。2014年に有馬賞を受賞。



白井 篤 (ヴァイオリン)
Atsushi Shirai (Violin)

NHK交響楽団第2ヴァイオリン次席奏者。桐朋学園大学卒業。1999年NHK交響楽団入団。2003年ウィーンに留学し、アレクサンダー・アレンコフに師事。翌年ウィーンで初リサイタルを開催。N響での演奏に加え、カルテット・リゾナンツァ、室内オーケストラ「ARCUS」等でも活躍。

中村翔太郎 (ヴィオラ)
Shotaro Nakamura (Viola)

東京藝術大学卒業。同声会賞、アカンサス音楽賞、三菱地所賞受賞。第15回コンセール・マロニエ21弦楽器部門第1位。室内楽でペルリン・フィルやウィーン・フィルの団員と共演。ヴィオラ四重奏団「Alto de Campagne」メンバー。北鎌倉女子学園非常勤講師。NHK交響楽団次席奏者。



桑田 歩 (チェロ)
Ayumu Kuwata (Cello)

東京音楽大学、ウィーン市立音楽院で学ぶ。霧島国際音楽祭特別賞、伊キジアーナ音楽院で特別ディプロマ賞を受賞。1991年に帰国。群馬交響楽団、新星日本交響楽団(現・東京フィル)の首席奏者を経て、99年NHK交響楽団に入団し、現在は首席代行奏者。昭和音楽大学客員教授。

本間達朗 (コントラバス)
Tatsuro Honma (Contrabass)

桐朋学園大学を首席で卒業。2008年NHK交響楽団入団。文化庁新進芸術家海外派遣員としてウィーンに留学し、ウィーン・フィル首席コントラバス奏者のヘルベルト・マイヤーに師事。第7回日本演奏家コンクール第1位、第18回宝塚ヘガ音楽コンクール第3位。桐朋学園大学非常勤講師。



山口 綾規 (ハーモニウム)
Ryoki Yamaguchi (Harmonium)

東京藝術大学音楽学部別科オルガン専修を経て、同大学院修士課程音楽研究科(オルガン)修了。ジャンルを超えた多彩なレパートリーには定評があり、各地で催されているコンサートを通して、新たなオルガン・ファンを生み出している。日本オルガニスト協会会員。

入江一雄 (ピアノ)
Kazuo Irie (Piano)

東京藝術大学・同大学院を首席で卒業・修了。モスクワ音楽院へ留学し、2016年夏に修了。エリソ・ヴィルサーゼに師事。第77回日本音楽コンクール第1位、第1回CWPM(ポルトガル)第5位等。現在はソロ、室内楽、オーケストラとの共演等で活躍。「ステラ・トリオ」メンバー。



東京・春・音楽祭2019 SPRING FESTIVAL IN TOKYO 2019

3.15 Fri. - 4.14 Sun. 上野の森に音楽が始まる 桜が訪れ春が訪れる

東京の春の訪れを、音楽を媒介としたお祭りです。

明治以来、日本における文化・芸術の集積地として発展を続けてきた上野公園を舞台に、桜の美しい時期に1か月にわたり開催する音楽祭です。15回目の春を迎える2019年は、リッカルド・ムーティによる「イタリア・オペラ・アカデミー in 東京」と、パイロイト音楽祭との提携で上演する「子どものためのワーグナー」の2つの企画を開始する他、東京文化会館での「ワーグナー・シリーズ」や「合唱の芸術シリーズ」をはじめとした国内外の一流アーティストによる公演、上野の森に点在する美術館・博物館での「ミュージアム・コンサート」、無料の小さなコンサート「桜の街の音楽会」等、過去最大規模の約200公演を開催いたします。桜が咲きほころぶ春のひとときに、上野のあらゆる場所から、色とりどりの音楽が聴こえてくる——そんな「東京・春・音楽祭2019」が東京・上野の春を美しく彩ります。

東京・春・音楽祭2019は「beyond2020プログラム」として認証されています。

チケットのお申込み

一般発売日 2018年12月16日 [日] 10:00

東京・春・音楽祭チケットサービス

<http://www.tokyo-harusai.com/>

公式サイト
限定の
嬉しい
サービス!



公式サイト内オンライン・チケットサービスにて、左記サービスをご利用いただけます。サービスの対象となる公演や座席・枚数は限定されております。詳細は公式サイト「チケット」ページにてご確認ください。

(座席選択可・登録無料)

[その他プレイガイド]

- チケットぴあ <http://w.pia.jp/t/harusai/>
0570-02-9999 (音声自動応答) ☎597-881
- e+(イープラス) <http://eplus.jp/harusai/>
- ローソンチケット <https://l-tike.com/harusai/> ☎38621
0570-000-407 (オペレーター)
- 東京文化会館チケットサービス 03-5685-0650 (オペレーター)

03-6743-1398

オペレーター対応
[営業時間 10:00-18:00 土日祝:休]
音楽祭開催期間中は、土日祝も上記時間にて営業いたします。

※車椅子座席、団体でのご鑑賞等、詳しくは東京・春・音楽祭実行委員会(03-5205-6497)までお問合せください。※未就学児のご購入はご遠慮いただいております。※掲載の曲目は、当日の演奏順と異なる可能性があります。※チケット代金お支払い後におけるお客様のご都合による変更・キャンセルは承りません。※掲載の情報は2019年2月8日現在のものです。やむを得ぬ事情により、内容に変更が生じる場合がございます。出演者・曲目変更による払戻しはいたしませんので、あらかじめご了承ください。

公演に関するお問合せ
東京・春・音楽祭実行委員会
03-5205-6497

